



# 豊岡市地域福祉計画

(2022年度～2026年度)

【概要版】



2022年3月

豊岡市

豊岡市社会福祉協議会

# 一人ひとりがつながり ともに創る安心な地域 豊岡

～いのちへの共感に満ちた共生のまちづくりに向けて～

## 基本目標 1：住民の主体的な地域づくり

住民が主体となり、地域課題を把握し、地域の実情に応じて課題解決を進めることができる地域づくりを進めていきます。

## 基本目標 2：総合的・包括的な相談支援体制づくり

地域の複合化・複雑化した課題に的確に対応するために、相談支援機関の連携により、多機関協働を進め、総合的・包括的な相談支援体制の構築を進めていきます。

## みんなで進めよう！地域福祉



地域福祉ってどんなこと？

みんなが住む地域には、赤ちゃんから高齢者までいろんな人があるじゃろ。障害のある人や生活に困っている人もある。みんなが同じ地域で幸せに暮らしていけるようにすることが大切なんじゃ！



へ～、そうなんだ！そういえば、私が住むところでもおじいちゃんやおばあちゃんが集まってお話ししたり、声かけしたり、いろいろしているよ！

そうなんじゃ！地域で交流したり、体操したりと、地域では人とのつながりを大切に活動が行われているんじゃ！



みんながお互いに気かけあったり、助け合ったりすることが地域福祉では大切なんだね！

あいさつや声かけなどから、お互いを知り、思いやりを持つことがはじめての一步となるんじゃ！  
豊岡でも、すべての人が支え合って生活していく地域にしていきたいのう！



※地域のすべての人が支え合いながら地域で共に生きていく社会を「**地域共生社会**」と言います。

# 豊岡市の現状・課題を見てみましょう！

統計データやグループインタビュー等の結果から、次のような現状・課題がわかりました。

## 森本区

- 一人暮らしの高齢者には、見守り隊がついて状況把握と緊急対応を共有している。
- 普段は隣保ごとに活動しているため、他の隣保のことを把握しづらい…。
- 地域コミュニティ組織と継続した連携が必要。

## コミュニティ城崎

- 地域コミュニティ組織で収入を生み出すため、朝市をはじめたら地域の交流が生まれた！
- 意見を出し合える環境や女性が活躍しやすい環境づくりを進めている。
- まちの担い手となる若い世代が少ない。

## 江原区

- 支え合いマップづくりや福祉会議等で情報共有している。
- 玄さん元気体操とサロン活動がさまざまな世代が集まる機会となっている。
- 近所付き合いがない人や活動に参加しない人の見守り活動が難しい…。

## とよおかコミュニティ 31

- まちの利便性がよい分、地域全体で集まって取り組む結束感が薄い…。
- 現役世代が中心となり、地域について考えるワークショップを実施した！
- 地域コミュニティ組織の活動内容の認知度が低い…。

竹野

城崎

豊岡

日高

出石

但東

## 内町区

- 顔の見える関係により、隣近所で自然と見守り活動ができています。
- 世帯数が徐々に減少傾向にあり、増える見込みも少ない。また、若者の活躍の場が少ない。

## 資母まちづくり協議会

- 空き家の利用促進やチクタク(地域主体公共交通)の運行など地域課題を解決する取組を行っている。
- 高齢化により見守り対象者が増えている。また、地域の担い手も高齢化し活動が難しい…。

## 豊岡市民生委員児童委員連合会

- 地域の見守り活動を進めるためには、区、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員などの連携が大切。
- コロナ禍でひきこもりがちな一人暮らしの高齢者への声かけや訪問活動などを行い、感染対策グッズの配布をした。

## 豊岡市社会福祉法人連絡協議会 (ほっとかへんネットとよおか)

- 地域での障害者理解が進んでいない。
- 地域を支える福祉人材の確保がむずかしく、地域貢献活動が思うようにいかない…。

## このような課題解決のために、次のことに取組みます！

- 地域住民が抱える課題に対して、専門機関の支援のもと、解決に向けて住民同士によるさまざまな活動が進むように取組むことが必要です。
- 地域福祉・地域づくりを総合的・横断的に進めていく体制づくりが必要です。
- 人材育成や発掘を進めるとともに、誰もが参加し、活動が行えるような場をつくる等、社会参加・住民参加を進めていくことが必要です。
- 相談を受け止め、解決していくための、総合的・包括的な相談支援体制の充実・強化が必要です。
- 地域福祉の推進に向けた基盤整備を進めていくことが必要です。

# 基本目標 1 住民の主体的な地域づくり

## 基本方針

## 基本施策

## 施策

I  
支え合いの  
地域づくりの  
推進

1. 身近な地域での顔  
の見える関係づくり

- 01 身近な地域でのつながり合いの促進
- 02 地域の居場所づくりの推進
- 03 地域における見守り・支え合いの体制づくり

2. 住民が主体的に  
地域課題の解決に  
取り組む体制づくり

- 04 地域サポート会議による住民主体の地域福祉活動の推進
- 05 地域コミュニティ組織との協働による地域づくり
- 06 多様な人や多世代が交流・活躍できる居場所づくりの推進  
【新規】

3. 専門職による地域  
づくり支援の強化

- 07 生活支援コーディネーターやコミュニティワーカー等による支援の展開

4. 地域の安心・安全  
の体制づくり

- 08 災害時要援護者支援の充実
- 09 災害時を見ずえた助け合いの体制づくりの強化
- 10 災害ボランティア活動の推進

II  
協働で進める  
地域づくりの  
推進

1. 総合的な地域福祉  
活動の推進

- 11 生活支援コーディネーターによる総合的な支援体制の強化
- 12 中間支援組織との連携強化【新規】

2. 企業・団体等と連  
携した地域づくりの  
推進

- 13 企業・団体等による地域貢献活動の促進
- 14 社会福祉法人による地域における公益的な取組の推進
- 15 地域福祉のプラットフォームの構築【新規】

III  
生きがいや  
役割を持てる  
社会参加・住  
民参加の促進

1. 多様な社会参加  
(趣味・就労・生  
きがいづくり等)  
に向けた支援

- 16 高齢者、障害者等、多様な人が活躍できる場、就労の場等の協力機関の拡充【新規】

2. 人材の発掘と育成  
に向けた支援

- 17 ボランティア・市民活動センターの機能強化
- 18 地域福祉人材の育成・確保
- 19 福祉教育の推進

3. 住民活動の促進に  
向けた多様な情報  
発信・啓発の推進

- 20 情報提供・発信の充実、ICT活用による活動促進

4. 互いの違いを認め  
合い、支え合う環境  
整備・意識づくり

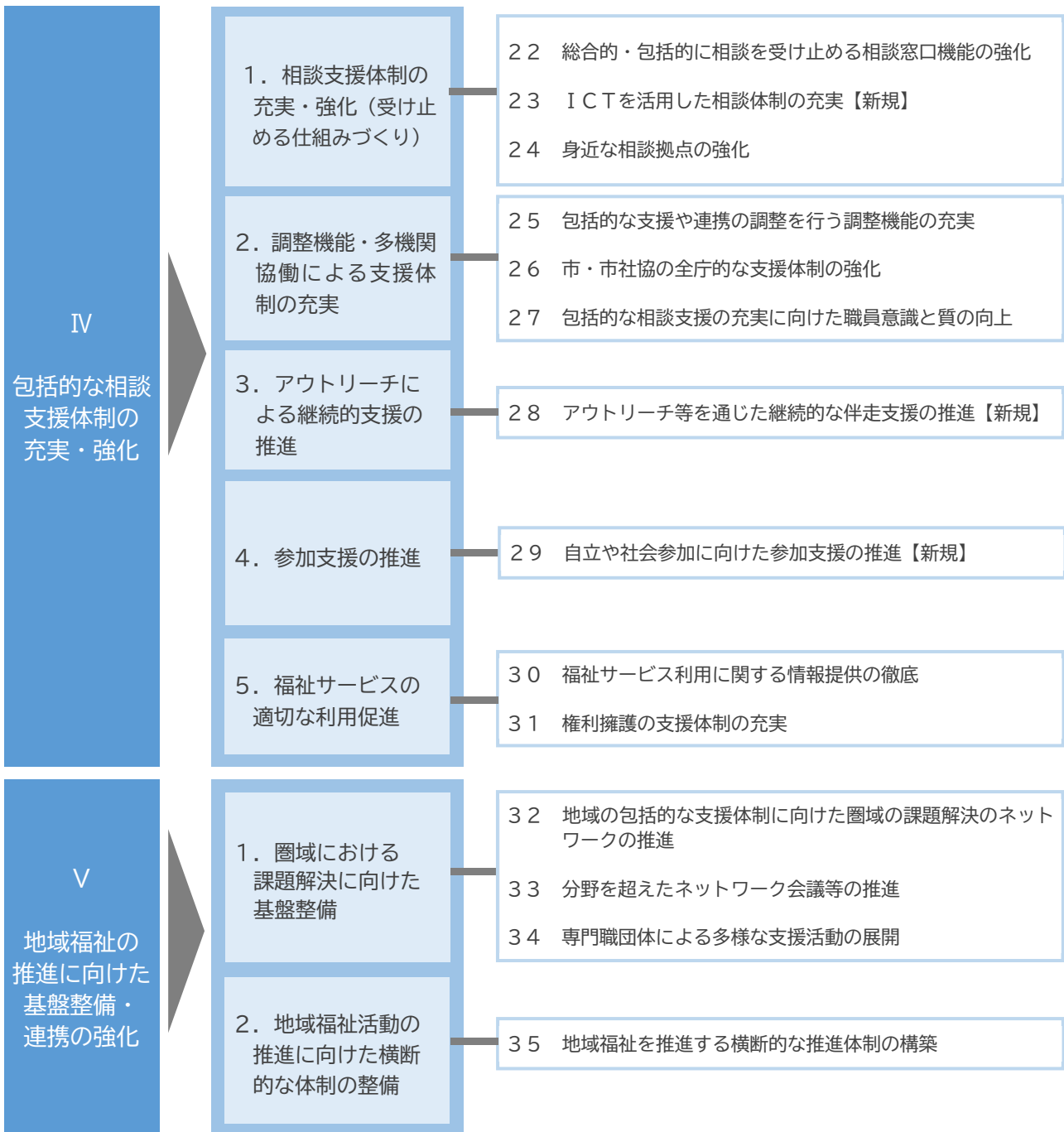
- 21 多様な人の理解の促進

## 基本目標 2 総合的・包括的な相談支援体制づくり

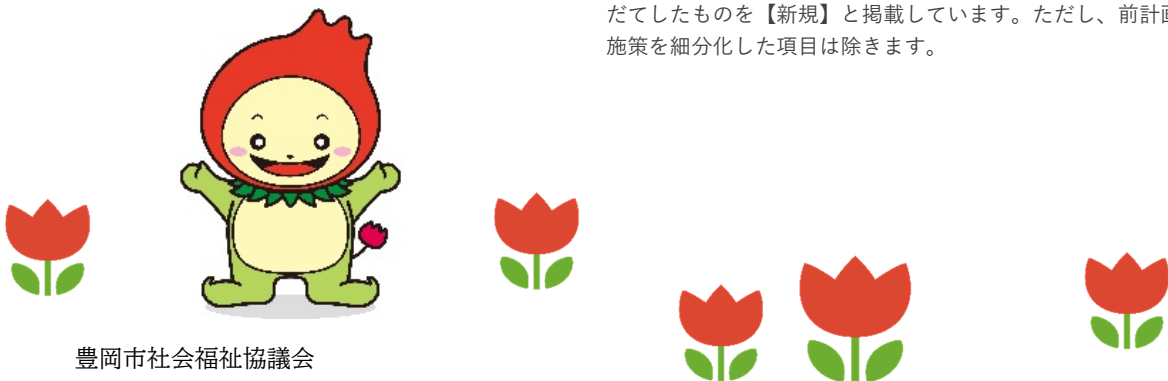
基本方針

基本施策

施策



※前計画を整理し、包括的な支援体制の強化に向けて新たに項目だてしたものを【新規】と掲載しています。ただし、前計画の施策を細分化した項目は除きます。



豊岡市社会福祉協議会  
あいさつ運動キャラクターあいちゃん

# 基本目標 1 住民の主体的な地域づくり

## 基本方針Ⅰ 支え合いの地域づくりの推進

- ◇ 日常的にあいさつや声かけをはじめとした顔の見える関係・気にかけてあう関係をつくり、災害などのいざというときにお互い支え合える体制づくりを進めます。
- ◇ これまで地域社会と距離をとっていた人たちが地域活動への参加や活躍ができるよう環境を整えていきます。
- ◇ 民生委員・児童委員と民生・児童協力委員、福祉委員、専門職等が連携し、地域課題の早期発見・対応の仕組みづくりを進めます。

基本施策1 身近な地域での顔の見える関係づくり

基本施策2 住民が主体的に地域課題の解決に取り組む体制づくり

基本施策3 専門職による地域づくり支援の強化

基本施策4 地域の安心・安全の体制づくり



見守り活動（城崎・桃島区）

## 基本方針Ⅱ 協働で進める地域づくりの推進

- ◇ 地域に住むすべての人が生きがいを感じることでできる豊かな生活を実現するために、市・市社協、専門機関等が連携・協働した支援や仕組みのもと、地域福祉活動に取り組み地域課題を解決します。
- ◇ 企業・団体や法人等の多様な主体が連携し、地域課題を解決するアイデアを出し合い、実践するためのネットワークを構築します。

基本施策1 総合的な地域福祉活動の推進

基本施策2 企業・団体等と連携した地域づくりの推進

## 基本方針Ⅲ 生きがいや役割を持てる社会参加・住民参加の促進

- ◇ これまで、高齢者、障害者、子ども、ひきこもりの人、外国人市民等は「支えられる側」という固定観念がありましたが、これからは「支える側・支えられる側」という関係を超えて、地域の中で役割や活躍の場をつくることで地域共生社会の実現をめざします。
- ◇ ICTを活用して地域福祉に関する情報を提供し、市民の意識や関心を高めていきます。

基本施策1 多様な社会参加（趣味・就労・生きがいづくり等）に向けた支援

基本施策2 人材の発掘と育成に向けた支援

基本施策3 住民活動の促進に向けた多様な情報発信・啓発の推進

基本施策4 互いの違いを認め合い、支え合う環境整備・意識づくり



学校での福祉学習（旧港東小学校）

## 基本目標 2 総合的・包括的な相談支援体制づくり

### 基本方針Ⅳ 包括的な相談支援体制の充実・強化

- ◇ 日常生活のさまざまな困り事に対して、相談を受け止め解決を図るとともに、解決が困難な課題に対しては、市・市社協や相談機関・専門機関等が連携・協働する多機関協働のもと、総合的な相談・包括的な支援体制づくりを進めます。
- ◇ 困り事を抱える人のもとに専門職が出向き、寄り添いながら相談支援を行います。また、高齢者や障害者等の意思を尊重し、権利を守る体制を構築します。
- ◇ 支援者側の情報共有を円滑にし、迅速な課題解決を図るためICTの導入を検討します。

基本施策1 相談支援体制の充実・強化（受け止める仕組みづくり）

基本施策2 調整機能・多機関協働による支援体制の充実

基本施策3 アウトリーチによる継続的支援の推進

基本施策4 参加支援の推進

基本施策5 福祉サービスの適切な利用促進



地域のつながりを願って支え合う  
(出石・おひさま食堂)

### 基本方針Ⅴ 地域福祉の推進に向けた基盤整備・連携の強化

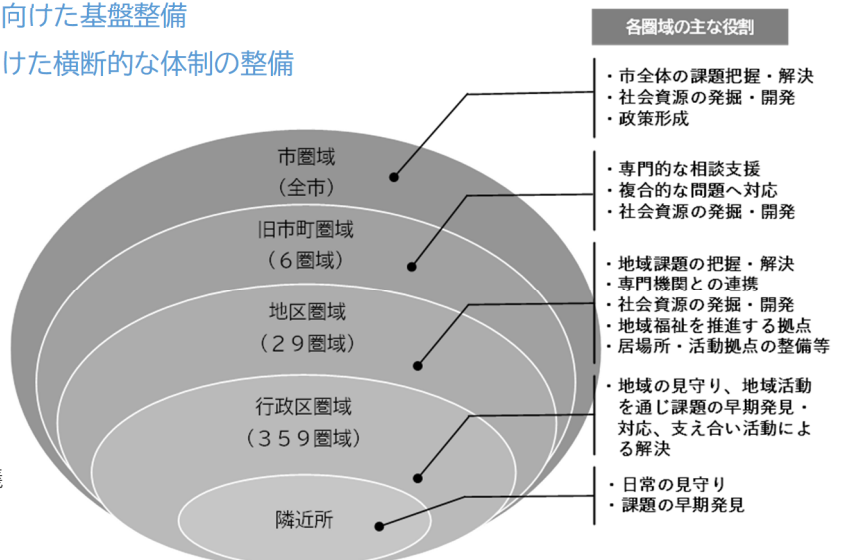
- ◇ 圏域ごとの特性に配慮した、課題解決の仕組みや連携・協働のためのネットワークづくりを進めます。
- ◇ 高齢者、障害者、子ども、生活困窮者等の分野ごとに設置されているネットワークが連携・協働し、課題を解決する体制づくりを進めます。また、「隣近所」「行政区圏域」の活動の中で把握した地域課題を受け止め、そこで解決できない課題を「地区圏域」「旧市町圏域」「市圏域」へ吸い上げるボトムアップ型の「課題解決のネットワーク」の構築を進めます。
- ◇ 地域福祉は多くの分野を横断するため、各分野が専門性を発揮しながら、連携・協働する横断的な推進体制を構築し、地域福祉施策への反映や課題解決に向けた仕組みづくりを進めます。

基本施策1 圏域における課題解決に向けた基盤整備

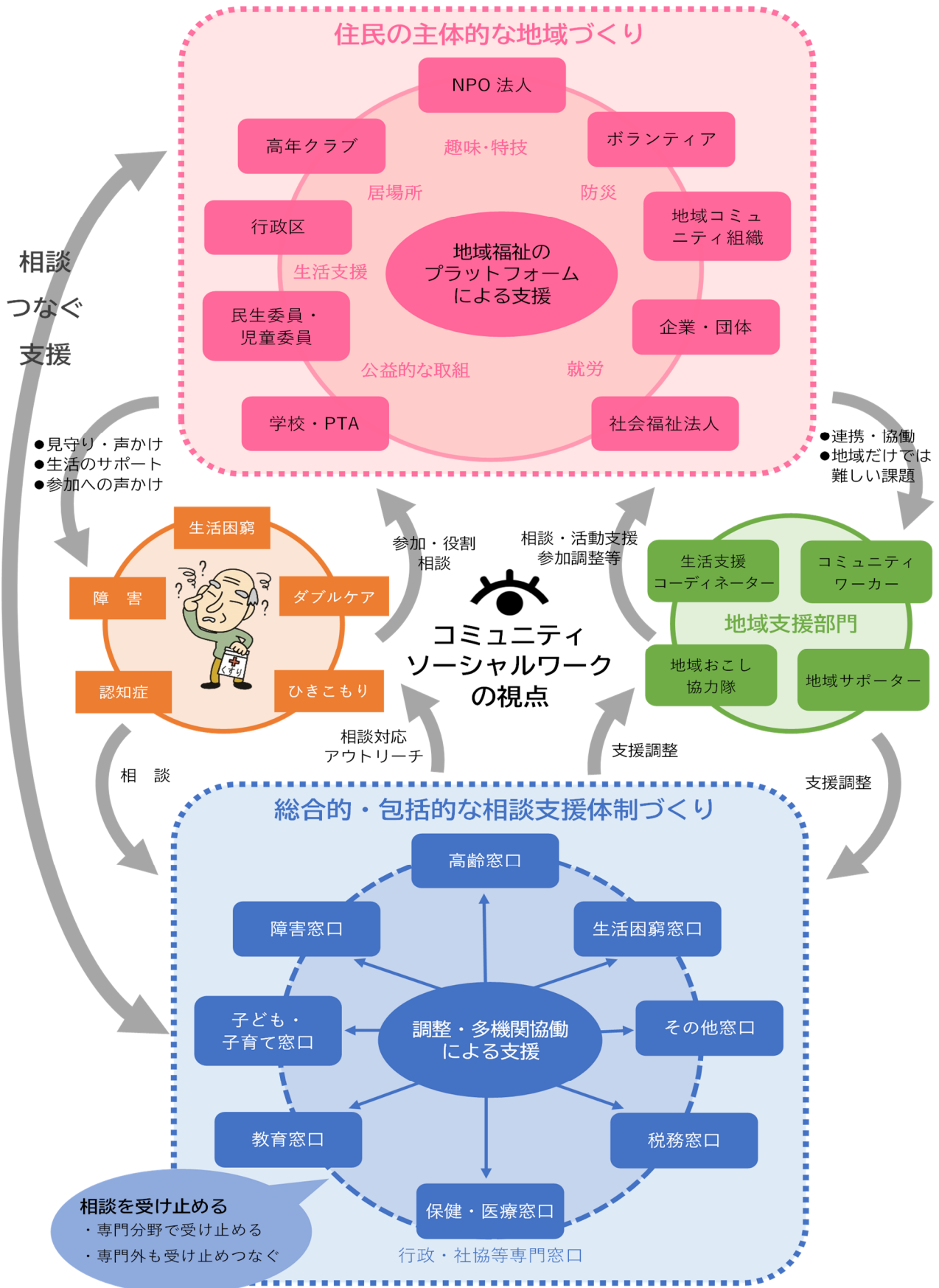
基本施策2 地域福祉活動の推進に向けた横断的な体制の整備



分野を横断したネットワーク会議での協議  
(障害分野、地域福祉分野、企業・団体)



【包括的な支援体制イメージ図】



発行

豊岡市・豊岡市  
社会福祉協議会

豊岡市健康福祉部社会福祉課

〒668-0046 兵庫県豊岡市立野町 12-12  
電話 0796-24-7033 FAX 0796-24-4516  
E-mail shakaifukushi@city.toyooka.lg.jp  
U R L http://www.city.toyooka.lg.jp

豊岡市社会福祉協議会地域福祉課

〒668-0045 兵庫県豊岡市城南町 23-6  
電話 0796-23-2573 FAX 0796-24-4511  
E-mail info@toyooka-wel.jp  
U R L http://www.toyooka-wel.jp/